

**特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会**

JAPAN & MYANMAR ASPIRATION HOYU ASSOCIATE



**平成24年度(第4期)事業報告書**

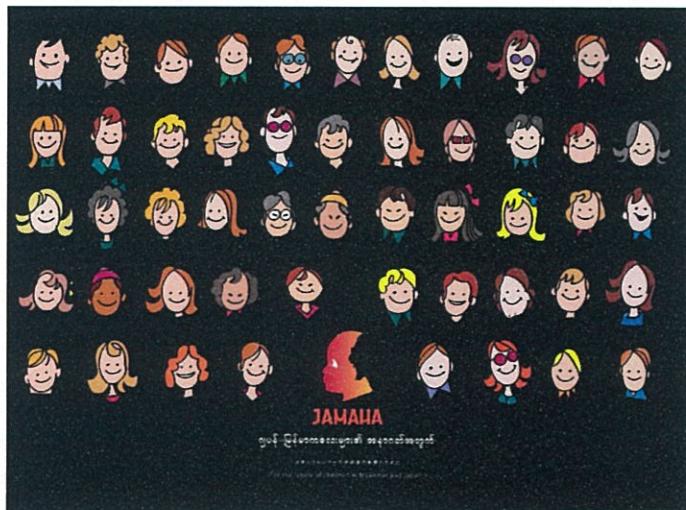
**平成 25年 6月 8日  
第4回通常社員総会**

## 平成 24 年度事業活動報告

### 職業訓練支援事業

トンテ孤児院に職業訓練としてコンピューター教室開講いたしました。

3月のスタディーツアーの方々と一緒にノートパソコン20台寄贈し、講師派遣支援について調査及び運営方法への指導を行いました。又ドーピン孤児院に昨年開講したコンピューター教室の講師派遣支援について現状調査及び運営方法への指導を行いました。



(田靡氏制作のパソコン壁紙)

寄贈したパソコンを活用して、子供達が世界中の子供達と笑顔で「つながる」ことをイメージさせるデザインです。

### スタディーツア事業

2012年11月スタディーツアーを行いました。企業訪問のグループ12名、観光のグループ 4名、社会貢献グループ15名と計31名参加いただきました。

各旅行目的に合わせ旅程と合同研修とを調整して大和証券の現地法人の稻見社長の講演、特にワチエ病院での吉岡先生の講演は人間の本質や生き方に關する哲学的なお話を皆さんに感銘を受けました。又、11月の参加者が寸劇を上演していただき現地の子供たちとの交流に貢献していただいた。

2013年3月参加者15名で今回初めての小学生2名参加していただきました。JAMAHIA の目指

している『ミャンマーと日本の子供たちの未来の為に』の活動で子供たちの交流のための課題を多く見つける事が出来ました。今年度のツアーは今後のスタディーツアーの方向性を決めるのに非常に有効且つ問題提起されたツアーでした。



## 紙芝居支援事業

孤児院、保育園、ワチエ病院等 紙芝居を寄贈した施設に本年度も日本語の紙芝居をミャンマー語に翻訳して寄付させていただきました。

## インレー湖浄化啓蒙活動事業

JAMAHIA 会員であるキャブ株式会社の辻社長様のご好意で T シャツ5000枚の寄贈を頂きました。現在そのご寄贈頂いた T シャツを使ってインレー湖浄化啓蒙活動を行っております。インレー湖東岸の INLE MAING THOUK VILLAGE にて諏訪市から提供していただいた諏訪湖浄化活動の DVD を上映して視聴後インレー湖浄化の絵柄をプリントした T シャツを着て『自らがインレー湖の為に出来る事を行おう』を合い言葉に小学生、父兄、先生の参加者全員で小学校とその周辺のゴミ拾いを実施いたしました。(11月3月の2回実施)



# 2013年度(平成25年度)事業報告

認定特定非営利活動法人日本ミャンマー豊友会

## 1 事業実施の概要

特定非営利活動法人日本ミャンマー豊友会は、『ミャンマーと日本の子供たちの未来のために』を活動理念に掲げ、同じ地球の住人として世界の人々が貧困・人権・宗教・民族・環境等の諸問題を乗り越え、将来の子供たちが共存共生の出来る豊かで平和な世界の実現を目指し設立されたものである。物質的に豊かな（先進国）人々が心豊かな（発展途上国）人として大生命体に活かされている人として大生命体に活かされている人として大生命体に活かされている人として大生命体に活かされている人々と一緒に心の貧しさ、物の貧しさを考え、同じ地球上に住む生命の兄弟姉妹である事を自覚し、相互の人間性を尊重し、人間ひとりひとりが幸せを感じる事が出来る理想世界の実現のために、国家・民族の壁を越えて世界の人々、子供たちに対し国際開発協力援助事業を推進する事を目的として下記の事業を計画実施した。

具体的には、本法人の定款第5条第1項の事業として、

- 1、開発途上国（ミャンマー）における国際協力のための事業
- 2、開発途上国（ミャンマー）と日本の子供たちの健全育成を図る事業。
- 3、開発途上国（ミャンマー）における経済活動の活性化を図る事業。
- 4、地球環境の保全を図る事業。
- 5、災害救済支援事業

以上を実施する。

## 2 事業の実施に関する事項

- ① 開発途上国（ミャンマー）における国際協力のための事業。

本年度実施無し

- ② 地域振興と人材育成のための学校教育・職業訓練教育等の自立支援事業。

### ●子供達への文具・紙芝居の寄贈

ミャンマーの子供達へ日本の紙芝居（ビルマ語翻訳済み）や文具を寄贈

（2012年11月） インレー湖 ユワマ保育園 文具寄贈

※ ユワマ保育園は 2011年度にJAMAHが寄贈して増築された保育園。

ボガレー寺子屋 図書文具費寄贈 （約1万円）

### ●保育園 建造費の寄贈

（2012年11月） ポンエー村保育園建造費寄贈

※ ポンエー保育園は 2013年3月開園

### ●パオ族 奨学金制度 基金提出

(2013年3月) 大学入試のための課外授業を受けるための奨学金基金への拠出。(約60万円)

※パオ族の自治印会管理の下、勤労高校生へ奨学金として支給。(一人あたり年間 約1万円支給)

### ●孤児院への職業訓練支援

(2013年2月) ドーピン孤児院 パソコン教室支援

パソコン教室の先生を雇用のための資金提供(教師1人 約1万円/月)

※ ドーピン孤児院へは 2011年度に、パソコン20台を寄贈済み

(2013年3月) トンテ孤児院 パソコン教室支援

ノートパソコン20台を寄贈 (約21万円)

### ●日本の子供達との交流支援

(2013年3月) スタディツアーパーに参加する小学生2名の渡航費を補助 (1名 5万円)

③ 開発途上国（ミャンマー）における経済活動の活性化を図る事業

本年度実施無し

④ 地球環境の保全を図る事業

### ●インレー湖浄化 啓蒙活動

(通年) インレー湖の浄化を啓蒙するための活動

インレー湖浄化を訴えるオリジナルTシャツの製作、水質汚染調査を含むワークショップ（2012年11月開催）、日本とミャンマーの子供達によるインレー湖周辺でのゴミ拾い運動など

(2012年11月) マインタウ村にてゴミ拾い運動

(2012年11月) インポウコン村にてワークショップ

(2013年3月) マインタウ村にてゴミ拾い運動。

⑤ 災害救済支援事業

本年度実施無し

# 決 算 報 告 書

第 4期

自 平成24年 4月 1日

至 平成25年 3月31日

特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会

愛知県豊川市牛久保町城下73番地  
(大木産業株式会社 内)

## 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会

[税込] (単位:円)

平成25年 3月31日 現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	275,984
現 金	9,511	前 受 金	50,000
外貨 現金	49,307	流動負債 計	325,984
普通 預金	3,487,788	負債の部合計	325,984
現金・預金 計	3,546,606	正味財産の部	
(その他流動資産)		【正味財産】	
仮 払 金	404,847	正味 財産	3,625,469
その他流動資産 計	404,847	(うち当期正味財産増加額)	△ 417,502
流動資産合計	3,951,453	正味財産 計	3,625,469
資産の部合計	3,951,453	正味財産の部合計	3,625,469
		負債・正味財産の部合計	3,951,453

## 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会

[税込] (単位:円)

平成25年 3月31日 現在

### 《資産の部》

#### 【流動資産】

(現金・預金)

現 金	9,511
外貨 現金	49,307
普通 預金	3,487,788
ゆうちょ銀行	(10,003)
郵便局 振替口座	(2,419,678)
三菱東京UFJ銀行 中村公園前支	(1,058,107)
現金・預金 計	<u>3,546,606</u>

(その他流動資産)

仮 払 金	404,847
その他流動資産 計	<u>404,847</u>
流動資産合計	<u>3,951,453</u>
資産の部 合計	<u>3,951,453</u>

### 《負債の部》

#### 【流動負債】

未 払 金	275,984
前 受 金	50,000
流動負債 計	<u>325,984</u>
負債の部 合計	<u>325,984</u>

正味財産

3,625,469

## 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会

[税込] (単位:円)

自 平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月31日

### 《経常収支の部》

#### 〔経常収支の部〕

##### 【経常収入】

正会員会費収入	1,020,000
賛助会員会費収入	20,000
寄付金収入	2,992,438
受取利息収入	356
経常収入 計	4,032,794

##### 【事業費】

事業 支出	2,122,082
地球環境保全事業	(100,547)
子供達の健全育成支援事業	(1,871,535)
国際協力支援事業	(150,000)
当期事業費 計	2,122,082
合 計	2,122,082
事業費 計	2,122,082

##### 【管理費】

通 信 費	67,170
荷造 運賃	26,430
旅費交通費	789,268
会 議 費	28,950
事務用消耗品費	47,796
備品消耗品費	36,161
地代 家賃	760,000
諸 会 費	3,000
支払手数料	152,090
管理 諸費	249,173
雜 費	168,176
管理費 計	2,328,214
経常収支差額	△ 417,502

#### 〔その他資金収支の部〕

##### 【その他資金収入】

その他資金収入 計	0
その他資金支出 計	0
当期収支差額	△ 417,502
前期繰越収支差額	4,042,971
次期繰越収支差額	3,625,469

# 監査報告書

平成25年6月4日

特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会  
理事長 近藤 秀二 様

監事 寺澤 立夫



私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人日本ミャンマー豊友会の平成24年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の事業報告書及び計算書類(財産目録、貸借対照表及び収支計算書)について監査を行った。

私は、理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会等に出席し必要と認める場合には質問を行った。また、経営の状況及び財産の状況に関する監査に当たっては、帳簿や証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行った。

監査の結果、法人の業務は法令及び定款(及び平成24年度の活動方針、事業計画)に基づき適正に執行され、会計処理は一般に公正妥当と認められる会計原則に則つて適正に処理されているものと認められた。

よって、私は、上記の事業報告書及び計算書類が、特定非営利活動法人日本ミャンマー豊友会の平成25年3月31日をもって終了する事業年度の業務執行の状況、経営の状況及び同日現在の財産の状況を適正に表示しているものと認める。

以上